

令和6年度

危険物取扱者試験案内

記載事項に対する同意

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえでお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。

試験手数料に関する重要なお知らせ

令和6年5月1日から試験手数料が改定されております。
令和6年5月1日以降に申請する試験は新手数料となりますので、この試験案内の4ページをご確認のうえ、誤りのないよう払い込みをお願いします。

試験を中止・変更等する場合、願書受付期間を変更する場合等、本案内記載事項の変更については、当支部のホームページでお知らせします。

目次

受験手続から合格後の免状交付申請手続きまでの流れ	11 電子申請の方法 (P 8)
1 試験の種類と取り扱うことができる危険物 (P 1)	12 受験票及び写真 (P 9~10)
2 試験日程 (P 1)	13 試験当日の注意事項 (P 11)
3 試験の方法 (P 1)	14 合格基準 (P 11)
4 受験申請の方法 (P 2)	15 合格発表 (P 12)
5 甲種危険物取扱者試験 (P 2)	16 試験合格後の免状交付申請の手続き (P 12~13)
6 乙種危険物取扱者試験 (P 3)	17 その他の注意事項 (P 13)
7 丙種危険物取扱者試験 (P 3)	予定試験会場 (P 13~14)
8 複数種類の受験 (P 4)	別表1 化学に関する学科等の例 (P 15)
9 試験手数料 (P 4)	別表2 化学の授業科目例 (P 15~17)
10 書面申請の方法 (P 4~7)	書式例1・2 (P 17)
受験願書A面の記入例 (P 6)	予定試験会場案内図 (P 18~19)
振込用紙の記入例 (P 7)	

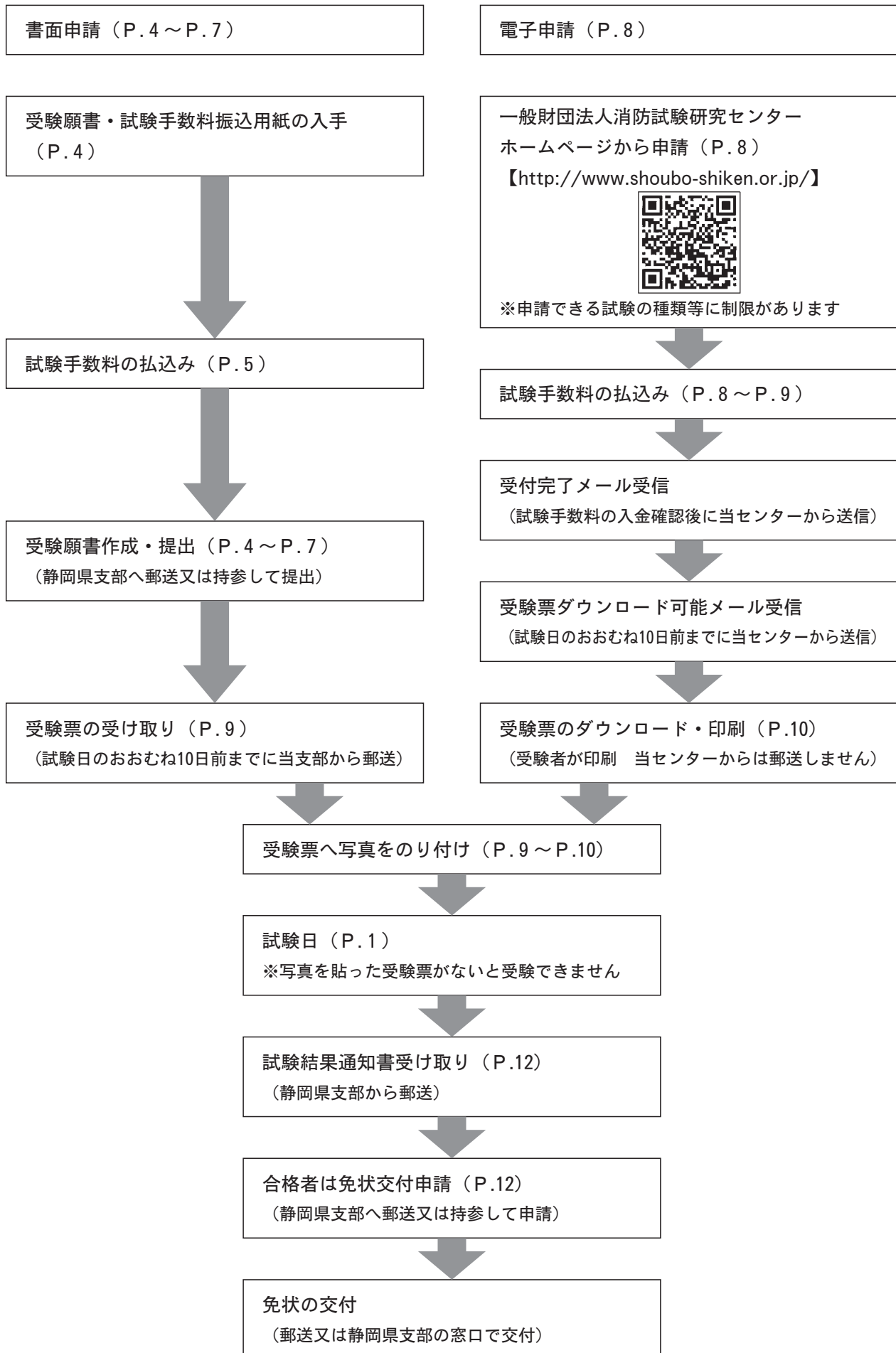


一般財団法人

消防試験研究センター 静岡県支部

〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4F
TEL 054-271-7140 FAX 054-271-7284
ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

受験手続から合格後の免状交付申請手続きまでの流れ



消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により静岡県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種は全種の危険物、乙種は指定の種の危険物について、取扱いと定期点検、保安の監督ができます。丙種は特定の危険物に限り、取扱いと定期点検ができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲	種	すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤リン、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙	種	引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験日程

回	試験日	試験の種類	受験地	受験願書の申請期間	合格発表予定日
1	6月2日（日）	甲種 乙種全類 丙種	伊東市 沼津市 富士宮市 静岡市 島田市 掛川市 磐田市 浜松市	4月3日（水）～4月10日（水）	6月19日（水）
2	11月3日（日）	甲種 乙種全類 丙種	沼津市 静岡市 浜松市	8月28日（水）～9月4日（水）	11月21日（木）
3	11月10日（日）	甲種 乙種全類 丙種	下田市 御殿場市 富士宮市 島田市 掛川市 磐田市		11月27日（水）
4	令和7年 2月16日（日）	乙種第4類	沼津市 富士宮市 静岡市 島田市 掛川市 磐田市 浜松市	12月18日（水）～12月25日（水）	令和7年 3月6日（木）

※「集合時刻」：午前9時30分、午後13時30分

「試験開始時刻」：午前10時00分、午後14時00分

※乙種4類は試験開始時刻（午前開始又は午後開始）は当支部が「受験票」で指定します。受験者は選択することができませんので、午前・午後いずれの指定を受けてもよい状態で出願してください。試験日のおおむね10日前に発送される受験票で試験開始時刻をご確認ください。

※乙種4類以外はすべて午前開始です。

※伊東市及び下田市の会場は、午前開始のみです。

3 試験の方法

甲種・乙種については5肢択一式、丙種については4肢択一式の筆記試験です。

4 受験申請の方法

- ・受験申請の方法は、書面申請（願書による申請）と電子申請（インターネットによる申請）の2通りです。
- ・書面申請と電子申請の具体的な方法は、「10 書面申請の方法」及び「11 電子申請の方法」をご確認ください。

5 甲種危険物取扱者試験

- (1) 甲種危険物取扱者試験は、受験資格が必要です。
- (2) 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません。）

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令	15問	45問	2時間30分
②物理学及び化学（物化）	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		

- (3) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピーでも可）。

甲種危険物取扱者試験の受験資格及び証明書類

部分はコピーで支障ありません。

証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 記入略称	証明書類
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方）（P.15の別表1参照）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（注1） 高等学校の専攻科、中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書 （学科等の名称が明記されているもの）
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方（P.15～P.17の別表2参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校（注1） 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 （修得単位が明記されているもの）
[3] 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書（様式願書2枚目裏）
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状

[4] 修士・博士の学位を有する方 (P.15の別表1参照)	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻したもの(外国の同学位も含む)	学 位	学位授与証明書、 ※学位記、修了証書 又は修了証明書 (学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)
--------------------------------------	---	-----	--

- 注1) [1] の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
注2) [1]、[2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。(ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です)。
(1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
(2) 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面 (P.17の書式例1を参照してください)

6 乙種危険物取扱者試験

- (1) 受験資格は必要ありません。
(2) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 () 内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令 (法令)	15問	35問	2 時間
②基礎的な物理学及び基礎的な化学 (物化)	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

- (3) 試験科目の免除
試験科目の免除については、下表のとおりです。既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部を免除します。
また、第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を取得している方は、申請により、「物化」及び「性消」の一部を免除します。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください。

免除資格者	免除類別	試験科目(略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全類	①法令	全部免除	0 問	10問	35分
		②物化	全部免除	0 問		
		③性消	なし	10問		
火薬類免状を有する科目の一部免除申請者	第1類 第5類	①法令	なし	15問	24問	1 時間30分
		②物化	一部免除	4 問		
		③性消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	①法令	全部免除	0 問	5 問	35分
		②物化	全部免除	0 問		
		③性消	一部免除	5 問		

- 注1) 火薬類免状とは、次の免状をいいます。
◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状 (火薬類取締法)
◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状 (火薬類取締法)
注2) 乙種危険物取扱者免状を取得している方 (危険物取扱者免状・火薬類免状の両方を取得している方を含む。) が複数 (2 種類) 受験する場合の試験時間は1時間10分、複数 (3 種類) 受験する場合の試験時間は1時間45分です。

7 丙種危険物取扱者試験

- (1) 受験資格は必要ありません。
(2) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 () 内は略称	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令 (法令)	10問	25問	1 時間15分
②燃焼及び消火に関する基礎知識 (燃消)	5 問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

(3) 試験科目の免除

試験科目の免除については、下表のとおりです。免除資格者に該当し、免除を希望される方は、次の2種類の証明書類を提出してください。

- ①消防団員歴を証明する書類の原本（消防団長等が証明するもの）
- ②消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目(略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を終了した方	①法令	なし	10問	20問	1時間00分
	②燃消	全部免除	0問		
	③性消	なし	10問		

8 複数種類の受験

(1) 同一試験時間帯の場合（複数受験）

既に乙種危険物取扱者免状を取得している方は、乙種第4類以外の乙種の試験を3種類まで受験することができます。試験時間は1種類につき35分です（書面申請は可・電子申請は不可）。

(2) 試験時間帯が異なる場合（併願受験）

「甲種と乙種第4類」「丙種と乙種第4類」「乙種（乙種第4類を含みます）と乙種第4類」の組合せの場合に限り受験することができます（書面申請は可・電子申請は不可）。ただし、下田、伊東会場の場合は、同一時間帯に実施するため受験できません。

(3) 試験日が異なる場合（併願受験）

第2回（11月3日）及び第3回（11月10日）実施の試験を両方受験することができます。なお、受験願書の申請期間は同じです（書面申請・電子申請とも可）。

(4) 書面申請の場合、受験する試験の種類ごとに受験願書を作成し、そのすべての受験願書を同一の封筒に入れて郵送又は持参してください。

9 試験手数料

試験手数料（非課税）は下表のとおりです。払込方法は書面申請と電子申請で異なります。詳しくは「10 書面申請の方法」（P.4～P.7）又は「11 電子申請の方法」（P.8）をご確認ください。

なお、一旦払い込みされた試験手数料は、お返しできません。

令和6年5月1日の申請分から手数料の改定が見込まれます。

- 令和5年12月6日に「地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令」が公布され、危険物取扱者試験の手数料の標準額が下表のとおり改定されました。

この政令は、令和6年5月1日から施行されることとなります。

【改定される手数料額】

		第1回危険物試験 (旧手数料)	第2回以降危険物試験 (新手数料)
危険物取扱者試験 手 数 料	甲種	6,600円	7,200円
	乙種	4,600円	5,300円
	丙種	3,700円	4,200円

- この政令に基づき静岡県において手数料条例が改正されますと、**令和6年5月1日以後の申請**における危険物取扱者試験の試験手数料は、改定後の手数料の額を納付していただきます。

その際には、当センターホームページ等で手数料の額を確認の上、納付願います。

10 書面申請の方法

(1) 受験願書及び払込取扱票の入手方法

入手方法は下表のとおりです。なお、受験願書及び払込取扱票は全国共通です。

入手方法	備 考
直接取りに行く	消防試験研究センター静岡県支部、県内各消防本部（局）・消防署
郵送で取り寄せる	下記の請求先まで郵送で請求してください。なお、郵送にかかる費用（切手代）は請求者の負担になります。 【請求先】一般財団法人 消防試験研究センター静岡県支部 〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4階 電話 054-271-7140

(2) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類	留意点
①受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成してください。乙種の複数受験を申請する場合は一緒に提出してください。
②振替払込受付証明書（お客さま用） ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄にのり付けしてください。（P.7参照）また「振替払込請求書兼受領証」は試験終了後までお手元に保管しておいてください。
③危険物取扱者免状のコピー	既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面（裏）の指定の欄にのり付けしてください。（P.7参照）
④甲種受験資格を証明する書類	該 当 者 の み 甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。（P.2～P.3参照）ただし、過去に甲種の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る）の提出でも可。
⑤火薬類免状のコピー	火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。（P.3参照）
⑥消防団員歴を証明する書類の原本及び消防学校の教育修了証の写し	丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。（P.4参照）

注) 証明書類と氏名が異なるときは、戸籍抄本等同一人物であることを証明する書類の添付が必要です。ただし、既に取得している「危険物取扱者免状」と異なるときは当センターにお問い合わせください。

(3) 試験手数料の払込み方法（書面申請の場合）

ア 受験願書に同封の「払込取扱票」の金額欄に、受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払いください（払込取扱票の「振替払込受付証明書（お客さま用）」に日附印が押印されていないと受験申請できませんので、ATM機では払込まないでください。また、静岡県支部窓口での払込みはできません。）。

なお、払込手数料は申請者の負担となります。また、一旦払込された試験手数料はお返しできません。

イ 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書（表）の指定の欄に貼り付けてください（本人控用の「振替払込請求書兼受領書」が貼り付けられている場合は、再度、受験願書添付用を提出してもらいますので、ご注意ください。）。

ウ 事業所等から一括して払い込む場合は、「振替払込受付証明書（お客さま用）」の「ご依頼人住所氏名」欄に受験される方のうち代表者の「氏名」と「払込人数」を記入し、代表者の受験願書に貼ってください。代表者以外の方については、「代表者氏名」を貼付場所に記入してください。この場合、受験願書は一括して提出してください。

(4) 受験願書等の提出方法

受験願書は申請期間内（P.1参照）に静岡県支部へ持参又は郵送（特定記録郵便扱い。なお、特定記録郵便の受領書は受験票が届くまで保管してください。）で提出してください。郵送する場合は受付締切日の消印有効です。なお、普通郵便等による不着の場合、当センターは一切関与しませんのでご了承願います。

受付時間	所在地
9時00分～17時00分 （土日祝日、年末年始を除く）	一般財団法人 消防試験研究センター静岡県支部 〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4階

(5) その他

ア 申請期間を過ぎてからの受験の取り止め、受験日の変更、受験種類の変更、希望受験地の変更及び科目免除の申し出には応じられません。

イ 受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却いたします。（返却費用は本人負担になります。）。

危険物取扱者試験受験願書 [記入例]

- ◎願書は必ず本人が記入してください。
- ◎受験願書は試験の種類ごとに作成してください。
- ◎A面及びB面があり、複写式となっています。折ったり、曲げたりしないでください。
- ◎黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
- ◎書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
- ◎年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。
- ◎住所は受験票の送付先を記入してください。
- ◎メールアドレス（任意）を記入された方で迷惑メール対策等の設定をされている方は、当支部のメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）を行ってください。

A面 危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

左づめで記入してください。また、カナ氏名の濁点、半濁点は1マスを使用してください。

郵便番号は、正確に記入し、住所は現に居住している所を都道府県名から記入してください。また、濁点・半濁点が入る場合には、1マスに入れてください。

団地、マンションの名称まで詳しく記入してください。

試験日を記入してください。

受験する試験の種類に○を付けてください。乙種の受験者は、受験する危険物の類を記入してください。

甲種受験者は受験案内P. 2~3別記の「願書資格欄記入略称」により記入し証明書類を貼付してください。

火薬類免状を有する方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを貼付してください。

2種類以上の受験者は、受験する試験の種類ごとに受験願書を作成してください。

既得免状（既に交付を受けている免状）のある方は全て記入し免状のコピー（表面と裏面）を貼付してください。

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名	静岡県		申請日	令和 06 年 04 月 04 日	
申請者氏名		シヨウホウ ウ		タロウ		フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。	
氏名		消防		太郎			
生年月日		大 正 60 年 01 月 16 日生		本籍		静岡県 都道府県 本籍コード 22	
郵便番号		420-0853 必ず記入してください		自宅電話番号 又は携帯電話番号		054-271-7140	
住所		静岡県静岡市葵区夫手町		勤務先名又は学校名		甲野石油	
		コーポ追手118号室		連絡先電話番号(携帯電話も可)		054-271-7280 内線()	
試験日		令和 06 年 06 月 02 日		メールアドレス(任意)		@	
試験種類		甲 乙 丙 種 第 4 類		他の都道府県での受験申請状況		3ヶ月以内に静岡県以外の都道府県で申請又は受験した場合は記入してください。	
受験地		希望する受験地を記入してください (P.1参照)		該当する職業等に1つだけ○を記入してください		主となるものに○をつけてください	
甲種受験資格		火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) (受けない)		① 高校生		⑦ 危険物を扱うその他の事業	
科目免除		乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている)		② ①以外の学生、教育・研究機関		⑧ 公務員	
		5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の消防科を修了した者に (該当する)		③ ガソリンスタンド		⑨ 警備業	
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること		甲 乙 丙 種 第 2・3 類		④ 化学工業		⑩ ビル管理業	
				⑤ 危険物の卸売業、小売業		⑪ その他	
				⑥ 危険物の運送業			
免状取得の有無について記入してください		有 無		免状番号		1224 1900 0271	
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください		元号コード (令和3 平成4 令和5)		交付年月日		交付番号	
甲		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
乙1		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
乙2		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
乙3		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
乙4		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
乙5		4 19 年 01 月 10 日		01130		静岡 22	
乙6		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	
丙		[] 年 [] 月 [] 日		[] [] [] [] [] []		[] [] [] [] [] []	

B面

受験願書

申請日 年 月 日

本籍 都道府県

電話番号 携帯電話番号

勤務先等連絡先

連絡先電話番号

内職

ここに「振替払込受付証明書」を貼ってください。

試験手数料 P.4で確認してください。
※金額を訂正したものは無効

必ず郵便局又はゆうちょ銀行の日附印を確認してください。

※受付番号

各種証明書

この部分にのりづけ
なお、この部分に「振替払込受付証明書」

各種証明書等をごのりづけしてください。

都道府県等コード

北海道	01	福島	07	東京	13	山梨	19	滋賀	25
青森	02	茨城	08	神奈川	14	長野	20	京都	26
岩手	03	栃木	09	新潟	15	岐阜	21	大阪	27
宮城	04	群馬	10	富山	16	静岡	22	兵庫	28
秋田	05	埼玉	11	石川	17	愛知	23	奈良	29
山形	06	千葉	12	福井	18	三重	24	和歌山	30

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名 年月 日生

取扱った危険物 第 類 品名

取扱った期間 年 月 日から 年 月 日まで
(年 月)

製造所等の区分 製造所 貯蔵所 取扱所

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日 年 月 日

事業所名 事業所 (会社等) の印

証明者 役職 証明者の私印
氏名 印
電話 - -

既得危険物取扱者免状 (コピー) 貼付欄

危険物取扱者免状を取得している方は、免状のコピーを貼ってください。

【当センター指定の振込用紙：原寸を縮小】

試験手数料は、(一財)消防試験研究センターのホームページ又は各都道府県支部の窓口で確認してください。

消防試験研究センター 検索

郵便局 (ゆうちょ銀行) 窓口用用紙

- 手数料は、必ず郵便局 (ゆうちょ銀行) の窓口で払い込んでください。
- この用紙でATM (現金自動預払機) による払込みは、行わないでください。
- 金額の訂正は無効ですので、左記QRコード等でよく確認して記入してください。誤った金額を記入してしまった場合は、新しい払込用紙に記入しなおしてください。
- 受験願書 (B面) には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を貼ってください。
- 本人控えである「振替払込請求書兼受領証」は、ご本人が大切に保管してください。

※ 試験手数料については、非課税です。

↓

郵便局・ゆうちょ銀行で回収されます

本人控え

受験願書に貼付する部分

払込取扱票

00 東京

001703 136220

一般財団法人 消防試験研究センター

住所 静岡市葵区追手町119 コーポ追手118号室

氏名 消防太郎

(電話 054 - 271 - 7140)

試験手数料は P.4で確認してください。

日附印 6.6.12

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 001703

加入者名 136220

一般財団法人 消防試験研究センター

氏名 消防太郎

依頼人 消防太郎 様

(電話 054 - 271 - 7140)

日附印 6.6.12

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)

001703 136220

一般財団法人 消防試験研究センター

00170-3-136220

静岡市葵区追手町119 コーポ追手118号室

氏名 消防太郎

(電話 054 - 271 - 7140)

日附印 6.6.12

貼ってください

11 電子申請の方法

(1) 申請方法

インターネットで受験申請する場合は、下表の内容を確認し、一般財団法人 消防試験研究センターホームページから申請してください。なお、申請できるのは、1日の試験で1種類のみです。複数受験を申請する方は必ず書面で申請してください。

種類	内 容	電子申請の可否	備 考
甲種	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ①第3種(必須) ②第5類(必須) ③第1類又は第6類のどちらか1つ ④第2類又は第4類のどちらか1つ	○	※ 電子申請するに当たっての主な留意事項は、次のとおりです。 ①インターネットに接続できるパソコンを所持し、印刷ができること ②電子メールアドレスがあること(携帯電話、フリーアドレスは不可) ③既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと ④乙種免状を取得している方で乙種試験を受験する方は、自動的に試験科目の一部が免除になること なお、詳しくは一般財団法人消防試験研究センターホームページの「電子申請に関するQ&A」を確認してください。
	上記以外の受験資格者(P.3～P.4参照)	×	
乙種	第1類又は第5類を受験する方で、火薬類免状による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	
丙種	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を終了した方で、証明書による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	

複数受験	既に乙種危険物取扱者免状を取得している方で、同一試験時間帯に乙種の試験を2種類又は3種類受験する方	×	
------	---	---	--

再受験	過去3年以内に書面申請又は電子申請し、受理された経過がある方で、同じ試験種類を再度受験する方 (受験地は問いません)	○	① 同一試験日に1種類のみ電子申請できます。 ② 入力時に前回の受験票(控)又は試験結果通知書が必要です。(試験日、受験番号、資格判定コードの入力要) ③ 前回の試験日の翌日から申請できます。 ④ 試験科目の免除の内容は前回の試験と同じになります。(試験科目の免除の内容は変更できません)
-----	---	---	---

備考 ① 受験申請の受付時間は、受付開始日の9時00分からです。(24時間対応)

なお、受付最終日の23時59分に申請手続きが完了している申請が有効となります。

② 危険物取扱者免状を取得していることによる甲種受験資格、乙種科目免除資格のある方でも、免状番号(免状の写真下に記載されている12桁の番号)のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面申請してください。(電子申請には、免状番号の入力が必要なため)

(2) 試験手数料の払込み方法(電子申請の場合)

電子申請による払込方法は、次の3種類から選択できます。払込手数料は230円(消費税込み)

また、一旦払込された試験手数料は、お返しできません。

決済方法	決済内容
ペイジー(Pay-easy)決済	情報リンク方式、オンライン方式
コンビニエンスストア決済	セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート
クレジットカード決済	VISA、マスターカード、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース

※電子申請に関する問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
 専用電話（全国共通） 0570-07-1000
 受付時間 9時00分～17時00分（土・日・祝日・年末年始を除く）
 ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

12 受験票及び写真

(1) 受験票

- ア 受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験会場等を必ずご確認ください。
- イ 受験票（写真貼付）は、試験当日、必ず持参してください。
- ウ 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

書面申請	<ul style="list-style-type: none"> ・試験日のおおむね10日前までに郵送します。 ・受験票が届かない場合（複数受験者は2通又は3通届きます。）は、試験日5日前（平日9時から17時）までに静岡県支部（054-271-7140）へ必ず連絡してください。
電子申請	<ul style="list-style-type: none"> ・申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを、試験日のおおむね10日前までに送信します。 ・受験者本人が受験票を印刷してください。（当センターからは郵送しません。） ・ご不明な点がありましたら、電子申請室（0570-07-1000）にお問い合わせください。（平日9時から17時）

(2) 写真（書面申請、電子申請共通）

受験時の本人確認及び合格後の免状の写真に使用します。以下の写真の条件を確認して受験票にのり付けてください。（セロハンテープ使用不可）

【写真の条件】

- ・受験日前6ヶ月以内に撮影した（カラー・白黒どちらでも可）鮮明なもの
- ・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、上三分身像のもの
- ・縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しのもの
- ・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日が記載されているもの
- ・デジタル写真は、従来の写真と同等以上の高画質で印刷したもの（写真専用紙を使用）
- ・髪が目にかからないこと、また、サングラスやマスクを着用したものは不可

[書面申請者用受験票] （※受験票はイメージです）

※受験票は、試験日のおおむね10日前までに郵送します。
 受験票が届かない場合は、試験日5日前（平日9時から17時）までに裏表紙の問い合わせ先に必ずご連絡ください。

試験当日は、この受験票（写真貼付）を必ず持参してください

郵便はがき	危険物取扱者試験 受験票(控)	危険物取扱者試験 受験票																																																								
料金後納 郵便 親展 999-9999 ○○県○○市○○町 1-23-45 消防 太郎 様	複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">消防 太郎</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1…> 受験票メッセージ2…> 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験票裏面の注意事項をよくお読みください。	受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	消防 太郎			試験日時	○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1…> 受験票メッセージ2…> 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01	既得免状				複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">消防 太郎</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 8014211225050E100013 免なし 001-01-0001 00001 (1234) 試験当日、この受験票は回収します。	受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	消防 太郎			試験日時	○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01	既得免状			
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類																																																							
カナ氏名	ショウボウ タロウ																																																									
氏名	消防 太郎																																																									
試験日時	○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1…> 受験票メッセージ2…> 01001講義室																																																									
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01																																																							
既得免状																																																										
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類																																																							
カナ氏名	ショウボウ タロウ																																																									
氏名	消防 太郎																																																									
試験日時	○○年○○月○○日 [1/2] ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室																																																									
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01																																																							
既得免状																																																										
受験票 (一財) 消防試験研究センター 静岡県支部 〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4階 TEL 054-271-7140 999 9999 0001	受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み に必要ですので、大切に保管してください。																																																									

[電子申請者用受験票] (※受験票はイメージです)

※申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを、試験日のおおむね10日前までに当センターから送信します。

受験票がダウンロードできない場合は、試験日5日前(平日9時から17時)までに裏表紙の問い合わせ先に必ずご連絡ください。

試験当日は、この受験票(写真貼付)を必ず持参してください

注意事項

1 次の場合は受験することができません。

(1) 受験票がない場合

(2) 受験票に写真を貼っていない場合

(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。

3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。

4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。

5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。

6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いすることがあります。

7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。

8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。

9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。

山
折
り
し
て
の
り
付
け
し
て
く
だ
さ
い

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景、上三分身像、又はパスポート規格)
しっかりとりのり付けてください。(セロハンテープ不可)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ ジロウ 受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
氏名	消防次郎		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 (試験室) 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

(一財) 消防試験研究センター 静岡県支部
〒420-0034 TEL 054-271-7140
静岡県静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4階

危険物取扱者試験 受験票(控)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ ジロウ		
氏名	消防次郎		
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 受験票メッセージ1<…> 受験票メッセージ2<…> (試験室) 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所			

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

- 10 -

13 試験当日の注意事項

(1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm×横3.5cmの写真のり付けしたもの）

※複数受験者は2通又は3通必要

イ 鉛筆又はシャープペンシル（HB又はB）

ウ 消しゴム

(2) 試験会場と試験時間

受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認ください。集合時刻（試験開始30分前）までに着席してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

(3) 受験時の注意事項

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合

② 受験票に貼付する写真を貼付していない場合

③ 貼付写真が不鮮明又は本人と確認できない写真を貼っている場合

イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、絶対に使用しないでください。

ウ 試験問題集及び解答カードを持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったりカメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となります。

エ 参考書、法令集等、電卓、定規類、携帯電話又はスマートフォン等（スマートウォッチ等の電子機器付き腕時計を含む）の使用はできません。試験中にこれらを使用すると不正行為とみなし、失格とします。

オ 試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格となります。

カ 試験室内では、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機器等の電源は必ず切り、カバンの中にしまってください。（これらの電子機器類を時計として使用することはできません。）

(4) 感染症対策として、次のことをお願いします。

ア 咳エチケットや手洗いの励行をお願いします。

イ 試験会場での会話はご遠慮ください。

(5) その他

ア 試験会場には車を使用しないでください。（下田市会場を除く。）

イ 試験会場が中学校又は高等学校の場合には、土足で教室に入室できません。上履き及び履物を入れるビニール袋等を持参してください。

ウ 試験会場は全面禁煙です。また、試験会場周辺にタバコの吸い殻等を捨てないでください。

エ 試験会場への電話の問い合わせは絶対にしないでください。

オ 台風その他の事故等により、会場や日程の変更等の緊急のお知らせがある場合は、静岡県支部ホームページに掲載します。

14 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であることが必要です（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除きます）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前6、(3)により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であることが必要です。

15 合格発表

- (1) 合格発表予定日は、P.1の試験日程を参照してください。
- (2) 試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

発表方法	備 考
静岡県支部での掲示	合格発表日の午前9時に合格者の受験番号を掲示
当センターホームページへの掲載	合格発表日の正午に合格者の受験番号を掲示
結果通知書の郵送	合格発表日に 全受験者に郵送 。欠席者には送付しません。

- (3) 試験結果通知書には試験科目ごとの正答率(%)が表示されます。
- (4) 試験結果の合否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。
- (5) 試験会場外での業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターとは一切関係ありません。

16 試験合格後の免状交付申請の手続き

- (1) 免状の交付申請と交付について

ア 合格した場合は「試験結果通知書及び免状交付申請書」が後日郵送されますので、こちらの書面をよく読んでください。

イ 合格者は、指定された日(試験結果通知書に記載)までに下表の①～⑤を封筒に入れて当支部へ提出してください。

※郵送又は持参。郵送の場合は、簡易書留郵便又は特定記録郵便で送付してください。

ただし、期日より申請が遅れた場合は、免状の交付が遅れます。

ウ 免状の交付には合格1種類ごとに免状交付申請手数料がかかります。

エ 免状の氏名に旧姓を併記することが可能になりました。希望の場合は、事前に静岡県支部にお問い合わせください。

提出書類	留 意 点
①免状交付申請書・試験結果通知書	<ul style="list-style-type: none"> ・免状交付申請書の記載事項に誤りがないか確認し、申請者氏名(合格者本人)と連絡先電話番号を記入してください。 ・誤りがある場合は、赤字でその箇所を訂正してください。 ・免状交付申請書と試験結果通知書は切り離さないでください。
②静岡県収入証紙 (交付申請手数料) ※合格1種類につき 2,900円	<ul style="list-style-type: none"> ・免状交付申請書裏面の所定の貼付欄に貼ってください。 ・静岡県収入証紙は、静岡県下の各市役所・町役場、交通安全協会(警察署内)等でご購入ください。(収入印紙ではありません) ・県外の方は、証紙代金と申請に必要な書類を、現金書留で静岡県支部へ郵送してください。
③現在持っている危険物取扱者免状	<ul style="list-style-type: none"> ・現在持っている危険物取扱者免状を必ず提出してください。 ・免状を紛失された方は、免状に記載されている本籍や氏名に変更がある場合、再交付又は書換えの手続きを事前に済ませてください。 ・タンクローリーに乗車するため免状を常時携帯しなければならない方は、免状のコピー(うら面を含む)に〔タンクローリーに乗車〕と書き提出してください。現在お持ちの免状は、新しい免状の交付時に返却してください。
④免状返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・免状は郵送します。 ・市販の封筒のおもて面に、申請者の住所と氏名を記入し、簡易書留郵便料金を確認の上、切手を貼ってください。 ・封筒うら面の左下に、受験番号を記入してください。 ・封筒のサイズは定形封筒をお使いください。 (長さ14～23.5cm、幅9～12cmのもの) ・複数の種類に合格された方でも封筒は1枚です。 ・事業所等で複数名分の免状の一括送付を希望される場合は、郵便料金についてお問い合わせください。

⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の種類の試験に合格した場合は、それぞれの種類ごとに免状の交付申請が必要です。 ・試験日から6ヶ月以上経過後に申請する場合は、撮影後6か月以内の写真を1枚添えてください。
------	--

(2) 免状交付後について

- ア 免状の写真は、交付日から10年ごとに書換えが必要です。書換え期限の過ぎた免状をお持ちの方は、書換えの手続きをしてください。
- イ 免状の記載事項（本籍、氏名）に変更があった場合も、書換えが必要です。
- ウ 免状を亡失、滅失、汚損した方は、速やかに再交付の手続きをしてください。

17 その他の注意事項

- (1) 書面申請は受付締切日以降、電子申請は申請の受付完了以降は、「試験日」、「試験の種類」等、申請した内容の変更及び取消はできません。
- (2) 試験会場の収容人員を超えた場合は、受付期間中でも受付を締め切ることや、出願後に試験日や試験会場を変更する可能性がありますのでご了承ください。
- (3) 試験に関して変更が生じた場合には、当センター静岡県支部のホームページでお知らせしますので、随時、ホームページをご確認ください。
- (4) 身体の障害等により、座席の配慮等を希望される方は、受験の申込時に、当センター静岡県支部までご連絡ください。
- (5) 当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習会や問題集等の販売は一切行っておりません。
- (6) 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。
紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼り付けてください。
なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。
- (7) 感染症対策のため、咳エチケットや手洗いの励行をお願いします。また、試験会場内での会話はお控えください。

第1回 予定試験会場（6月2日実施）

受験地	会場	JR駅等	JR駅等よりの交通機関
伊東市	伊東市和田1-16-1 伊東市観光会館 別館	JR伊東駅 (伊東線)	徒歩約20分
沼津市	沼津市東熊堂491 飛龍高等学校	JR沼津駅	北口より徒歩約20分 又は南口⑥番「沼津学園前」下車
富士宮市	富士宮市弓沢町732 富岳館高等学校	JR源道寺駅 (身延線)	徒歩約10分
静岡市	静岡市駿河区小鹿2-2-1 静岡県立大学短期大学部	JR東静岡駅	徒歩約20分
		JR静岡駅	北口⑧B番、南口⑳番「小鹿局前」下車
島田市	島田市阿知ヶ谷201 島田工業高等学校	JR六合駅	徒歩約7分
掛川市	掛川市葵町15-1 掛川工業高等学校	JR掛川駅	南口より徒歩約20分、又は北口②番・市街地循環バス南回り「京徳池前」下車、徒歩約3分
磐田市	磐田市中泉168 磐田農業高等学校	JR磐田駅	徒歩約10分
浜松市	浜松市中央区布橋3-2-3 浜松学院大学布橋キャンパス	JR浜松駅	北口①番、館山寺線・ひとみヶ丘線・神ヶ谷山崎線「浜松学院大学」下車

第2回 予定試験会場（11月3日実施）

受験地	会 場	JR駅等	JR駅等よりの交通機関
沼津市	沼津市東熊堂491 飛龍高等学校	JR沼津駅	北口より徒歩約20分 又は南口⑥番「沼津学園前」下車
静岡市	静岡市葵区長沼500-1 科学技術高等学校	JR東静岡駅	徒歩約5分
		静岡鉄道長沼駅	徒歩約1分
浜松市	浜松市中央区布橋3-2-3 浜松学院大学布橋キャンパス	JR浜松駅	北口①番、館山寺線・ひとみヶ丘線・神ヶ谷山崎線「浜松学院大学」下車

第3回 予定試験会場（11月10日実施）

受験地	会 場	JR駅等	JR駅等よりの交通機関
下田市	下田市敷根765-1 下田中学校	下田駅 (伊豆急行線)	徒歩約20分
御殿場市	御殿場市萩原1327 御殿場南中学校	JR御殿場駅	富士山口より徒歩約15分
富士宮市	富士宮市弓沢町732 富岳館高等学校	JR源道寺駅 (身延線)	徒歩約10分
島田市	島田市阿知ヶ谷201 島田工業高等学校	JR六合駅	徒歩約7分
掛川市	掛川市葵町15-1 掛川工業高等学校	JR掛川駅	南口より徒歩約20分、又は北口②番・市街地循環バス南回り「京徳池前」下車、徒歩約3分
磐田市	磐田市中泉168 磐田農業高等学校	JR磐田駅	徒歩約10分

第4回 予定試験会場（2月16日実施）

受験地	会 場	JR駅等	JR駅等よりの交通機関
沼津市	沼津市東熊堂491 飛龍高等学校	JR沼津駅	北口より徒歩約20分 又は南口⑥番「沼津学園前」下車
富士宮市	富士宮市弓沢町732 富岳館高等学校	JR源道寺駅 (身延線)	徒歩約10分
静岡市	静岡市葵区長沼500-1 科学技術高等学校	JR東静岡駅	徒歩約5分
		静岡鉄道長沼駅	徒歩約1分
島田市	島田市阿知ヶ谷201 島田工業高等学校	JR六合駅	徒歩約7分
掛川市	掛川市葵町15-1 掛川工業高等学校	JR掛川駅	南口より徒歩約20分、又は北口②番・市街地循環バス南回り「京徳池前」下車、徒歩約3分
磐田市	磐田市中泉168 磐田農業高等学校	JR磐田駅	徒歩約10分
浜松市	浜松市中央区布橋3-2-3 浜松学院大学布橋キャンパス	JR浜松駅	北口①番、館山寺線・ひとみヶ丘線・神ヶ谷山崎線「浜松学院大学」下車

注1) 試験会場は収容人員等の関係で他の試験会場に変更になる場合もありますので、受験票で必ず確認してください。

注2) 試験会場及びその周辺での自動車の駐車は一切できません。(下田市会場を除く。) コンビニ、病院等に無断駐車をした場合、試験時間中であっても自動車の移動を命ずることがあります。この場合、再入場はできません。

注3) 試験会場への電話の問い合わせは絶対にしないでください。

注4) 交通機関については、事前にご確認ください。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
 (ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除きます。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表 2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
 (ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除きます。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学	カ	回折結晶学	カ	火薬学	キ	機能性有機材料
	安全管理学		界面工学		ガラス工学		機能セラミック論
	安全工学		界面制御学		ガラス材料		凝固論及び結晶生成
	安全防災工学		界面電子工学		ガラス状態論		金相学
イ	移動現象論		界面物性		ガラス物性		金属学
	移動速度論		科学史		環境汚染物質分析学		金属加工学
	医薬品安全性学		核燃料工学		環境物質工学		金属工学
	医薬分子設計学		核燃料サイクル特論		感光物性論		金属材料学
	医用高分子機能学		核融合概論		岩石学		金属材料工学
エ	衛生工学		核融合工学概論	キ	官能基変換論		金属製錬学
	衛生薬学		化工熱工学		機器分析		金属組織学
	栄養学		化工熱力学		機能高分子学		金属の相変態
	エレクトロセラミックス		化工物理学		機能性高分子材料学		金属表面処理
	エレクトロニクス材料工学		化工流体工学		機能性材料工学		金属物性
オ	応化・プロセス工学		化石エネルギー		機能性触媒工学	ケ	計算溶液特論

化学の授業科目の名称

ケ	結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	サ	材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元	セ	生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精鍊漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニューセラミック学 ニ ネ ノ ハ
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 チ テ	ト	ニ ネ ノ ハ ヒ フ
カ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学	ス セ	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学	チ テ	超高温材料 調剤学 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学	ト	ニ ネ ノ ハ ヒ フ

化学の授業科目の名称							
フ	物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学	フ	分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学 平衡論 平衡・反応論 放射線計測学 放射線物性計測学 膜機能工学 マテリアル工学 水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論 無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学	メ モ ヤ ユ	免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学工学 木質資源工学 冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学 有機機器分析 有機機能性材料 有機金属 有機構造解析	ユ ヨ リ レ	有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性 窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

○○第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

○○年 月 日 入学 ○○科○○コース

○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 ○ ○ 年 月 日 号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。

年 月 日

（専修学校の所在地）

○○専門学校 学校長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

○○第 号

単位修得証明書

○○年 月 日 入学 ○○部○○科

○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃 焼 工 学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。

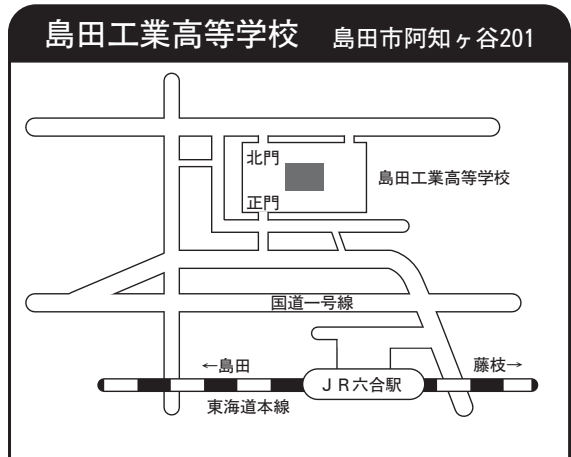
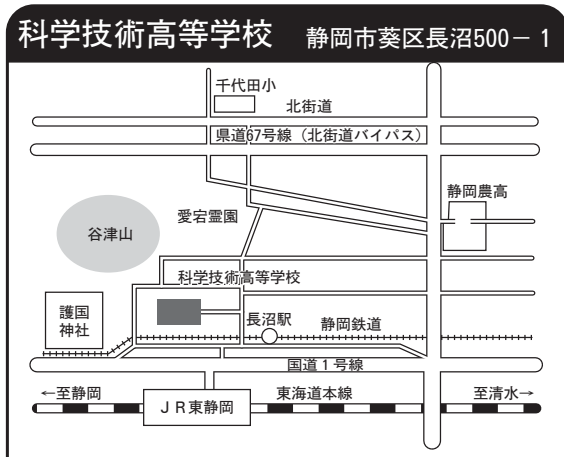
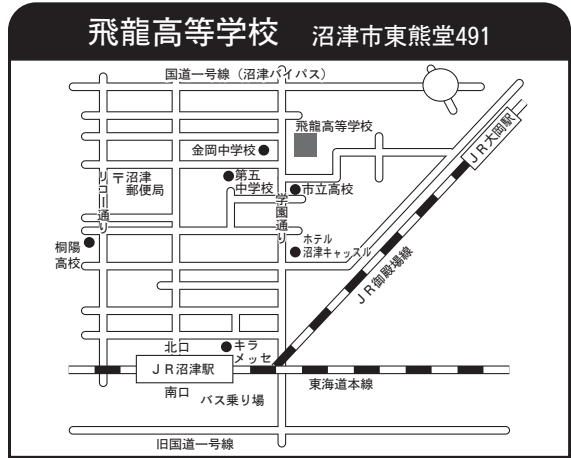
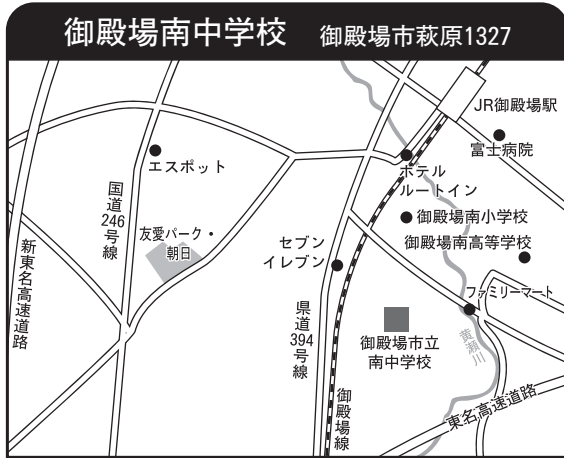
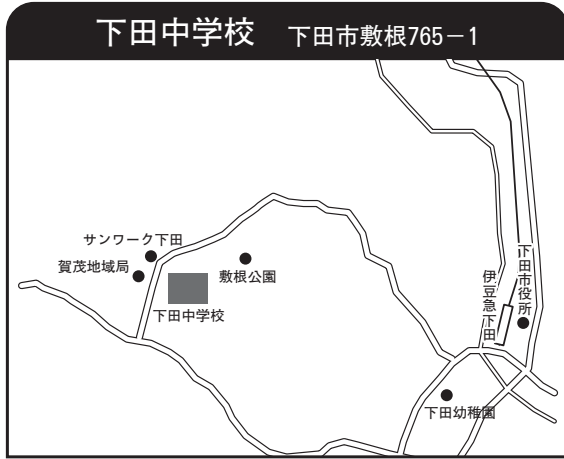
年 月 日

○ ○大学 学長 氏名 ○○ ○○印

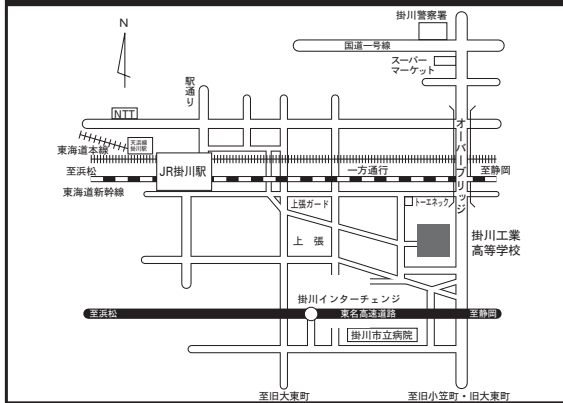
《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

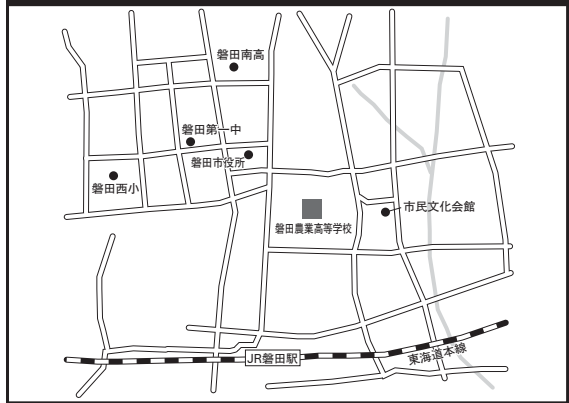
予定試験会場案内図



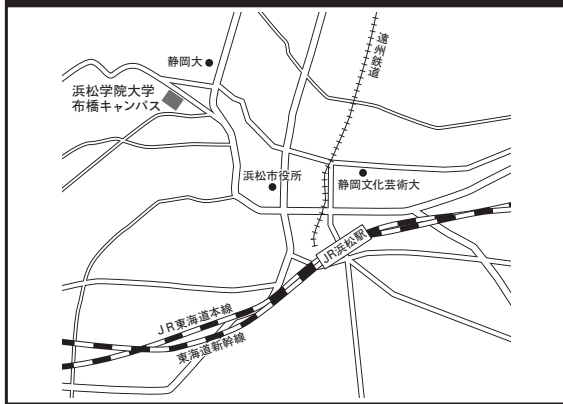
掛川工業高等学校 掛川市葵町15-1



磐田農業高等学校 磐田市中泉168



浜松学院大学布橋キャンパス 浜松市中央区布橋3-2-3



－ 個人情報の取扱いについて －

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

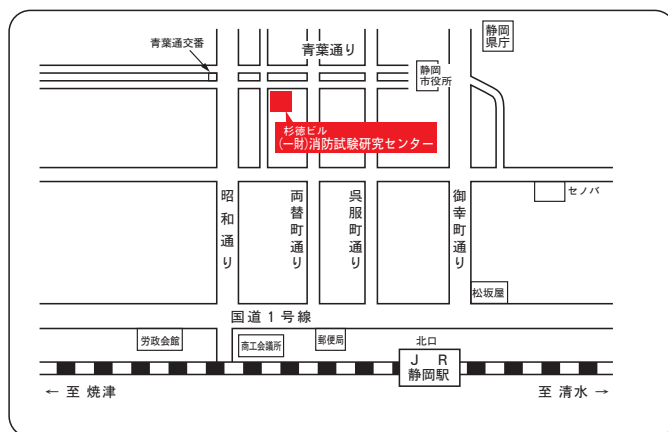
なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※事故等により会場や日程を変更する場合には、静岡県支部からの緊急情報として当センターホームページに掲載します。特に気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。

※受験に関する問い合わせ先

所在地：〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11 杉徳ビル4F
一般財団法人消防試験研究センター静岡県支部
TEL 054-271-7140 FAX 054-271-7284
受付時間 9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）
ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

一般財団法人消防試験研究センター静岡県支部 案内図



※電子申請に関する問い合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室
専用電話（全国共通） 0570-07-1000
受付時間 9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）
ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>